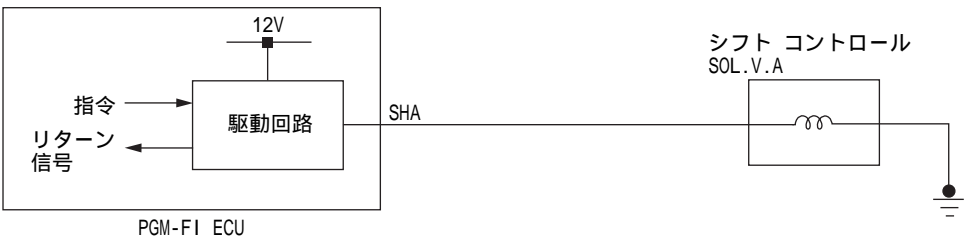


DTC 解説

DTC P0973: シフト コントロール SOL.V.A 回路短絡 (AT システム)

検知原理解説



01_P0753C_SMGA00

ギヤ ポジションによる各シフト コントロール SOL.V. の作動

	シフト コントロール SOL.V.A	シフト コントロール SOL.V.B	シフト コントロール SOL.V.C	シフト コントロール SOL.V.D
パーキング	OFF	OFF	OFF	ON
リバース	OFF	ON	ON	ON
ニュートラル	OFF	OFF	OFF	OFF
1 速	OFF	ON	OFF	OFF/ON
1 速 -2 速	ON	ON	OFF	OFF/ON
2 速	ON	OFF	OFF	OFF/ON
2 速 -3 速	OFF	OFF	OFF	OFF/ON
3 速	OFF	OFF	ON	OFF/ON
3 速 -4 速	ON	OFF	ON	OFF/ON
4 速	ON	ON	ON	OFF/ON
4 速 -5 速	OFF	ON	ON	OFF/ON
5 速	OFF	ON	OFF	OFF/ON

シフト コントロール SOL.V. は、トランスミッション ケースに固定されており、PGM-FI ECU からの ON/OFF 信号によってドレーン回路の遮断 / 開放を制御し、ライン圧をシフト バルブへ供給 (加圧) / 非供給 (排出) する。
各クラッチの油圧を供給 / 排出する油路は、各シフト コントロール SOL.V. の ON/OFF の組合わせで切換えられる。
シフト コントロール SOL.V. の駆動は、PGM-FI ECU からの指令により駆動回路が行う。この駆動回路は負荷の断線、短絡の状態を検知、出力する診断機能を備えており、指令に対しリターン信号として返信する。
PGM-FI ECU は、変速スケジュールに沿って、適切な変速段のクラッチへのクラッチ コントロール圧供給信号を出力する。
PGM-FI ECU からのシフト コントロール SOL.V. の ON 指令に対し、リターン信号の信号論理が不当な場合、PGM-FI ECU は故障と判定し、DTC をストアする。

検知頻度・検知順序・検知所要時間・検知手法種別・ OBD ステータス

検知頻度	常時
(当該 DTC の) 検知順序	なし
検知所要時間	1 秒間以上
検知手法種別	1D/C(単一検知手法)、PGM-FI 警告灯 : 消灯、D 表示灯 : 点滅
OBD ステータス	正常判定、故障判定、未完了

D/C: Drive Cycle(ドライブ サイクル)

検知実行条件

条件項目	下限	上限
バッテリー電圧 [バッテリー電圧]	11V	
当該 DTC の検知禁止要求を行う DTC	P0962、P0963、P0970、P0971、P0974	

[]: HDS パラメータ

DTC 解説

故障判定基準

PGM-FI ECU からのシフト コントロール SOL.V.A[AT シフト SOL.V.A] の ON 指令に対し、リターン信号の信号論理が不当な状態で 1 秒間以上継続した場合。

推定故障部位

- ・ PGM-FI ECU とシフト コントロール SOL.V.A 間コード (SHA ライン) の地絡
- ・ シフト コントロール SOL.V.A 内部回路の短絡
- ・ PGM-FI ECU 内部回路の故障

再現テスト手法

HDS を使用する方法

なし。

実際の代表的テスト走行による方法

1. エンジンを始動する。
2. セレクト レバーを D ポジションにして、2 速で 1 秒間以上走行する。
 - ・ テスト走行を行う際は、法令遵守の上、マナーを守り周囲の状況に即した運転をすること。

DTC のストアとクリア

DTC のストア

車両が故障と判定した場合、PGM-FI 警告灯が点灯することなく、D 表示灯が点滅し、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがストアされる。

DTC のクリア

スキャン ツール (HDS を含む) のクリア コマンドの使用、もしくはバッテリー端子の取外しにより D 表示灯、テンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがクリアされる。